

校長だより

和歌山市立八幡台小学校

2022.4.14

NO, 4

子どもたちの学習の様子!



漢字ドリル！保護者の方もこういうドリルで勉強した記憶があるのではないのでしょうか？目、口、耳、手など、五感を動かしながらの漢字学習です。漢字の成り立ちや意味などを学びながら、筆順に気を付け、空書きはじめ何回も書きながら覚えていく。子どもたちの理解力記憶力は本当に素晴らしい！今、一番活発に動いている子どもたちの頭脳、いっぱい学んで力をつけていこうね！



タブレットを活用しての係決め。ペア、グループで活動しながら、それぞれの考えを共有し、一つのものとしてまとめていく。子どもたちの「小さな社会活動」です。自分の意見だけを押し通すということではなく、相手の話を聞き、考え、思いを受容し、自分の考えと折り合いをつけ、意見をまとめていく。こういったことを繰り返し、子どもたちの社会性は育っていくと感じています。たかが係決め、されど係決め！といったところでしょうか！

次は黒板と大画面モニターの融合です。先生方はいろいろ工夫しながら授業を進めています。板書は子どもたちの「学び」の足跡ともいわれます。どのような授業をしたのか、板書を見ればおおよそわかることも多いからです。今ではそれにモニターが加わり、多くの情報が子どもたちの目前に示されます。子どもたちはそういった情報を、また、自分や友達のことをノートにまとめていきます。その「ノートのかき方指導」も行われていました。これは次回に！